

～一緒に食べられる喜びを～



パティシエ  
かしわの **柏野 清子さん**

撮影場所：foret(北近江リゾート内：高月町唐川)

米粉100%のお菓子を提供する洋菓子店「foret」。そこでオーナー兼パティシエとして働くのが柏野さんです。柏野さんは洋食店に勤め始めたことがきっかけで、ケーキやスイーツを作り始めたそうです。「奥の深さを知り、お菓子作りの魅力に惹きこまれました」と柏野さん。仕事をしながら大阪の製菓学校に行くなど熱心にお菓子作りの勉強に励み、パティシエとしての腕を磨きました。お客さんの笑顔や「美味しい」という声に充実感を感じる日々を送りました。そんな幸せな日々の中、腹痛や呼吸がしづらくなるなど、体に異変が起るようになりました。最初はストレスから来る体調不良だと思っていたのですが、病院で出された診断は“小麦

アレルギー”。作ったお菓子の試食ができないうちに、作る際に舞上がる小麦粉を吸い込むだけで体調をくずすなど、仕事に支障が出るようになりました。私生活でも、外食に行くのと違ったメニューしか頼めない、買い物をする時に成分表を見ながら慎重に選ばなければならないなど影響がでました。「自分だけ違うメニューを食べていると疎外感を感じてしまって、外食に行くのが嫌になりました」と当時を振り返ります。医師の勧めでパティシエの仕事もやめ、悲しさや悔しさで涙に暮れることもあったそうです。そんな中でも「大好きなパティシエをどうにかして続けたい」という気持ちが柏野さんを動かします。柏野さんが目を付けたのは「米粉」。今までの経

験をもとに、米粉を使ったケーキやクッキーを作り、マルシェに出品すると大好評。マルシェのお客さんから「ぜひお店を出してほしい」と声をかけられたり、自分と同じくらい思いをしている人たちに、美味しさを届けたいという気持ちから、昨年4月にお店をオープンしました。「一人でやるのは不安があったけど、1年間続けられたのは商工会や周りの人たち、お客さんの支えのおかげです」と感謝を忘れません。これからの目標は、3大アレルゲン(卵、乳製品、小麦)を抜いた美味しいお菓子の製作。「アレルギーがある人もない人も、誰もが一緒に美味しく食べられるお菓子を作りたい」。柏野さんのお菓子作りに対する情熱が、みんなの笑顔を増やしていきます。

**Smile Smile**

このコーナーでは、市内在住のお子さんたちの写真を掲載します。笑顔と元気あふれるお子さんたちの写真を募集しています。掲載を希望する人は市民広報課(☎65-6504)まで申込みください。



元気いっぱいな大ちゃん☆  
これからもすくすく育てね。

河野 大ちゃん(平成28年12月生まれ)  
(内保町)



今年から保育園がんばってね!  
いつも優しいお姉ちゃんありがとう!

川村 心菜ちゃん(平成29年2月生まれ)  
(今町)

まちの人口	平成31年4月1日現在	人口 118,125人	男 57,914人	女 60,211人	世帯数 45,842世帯
	平成31年3月中の異動	転入 477人	転出 727人	出生 63人	死亡 106人 婚姻 47件